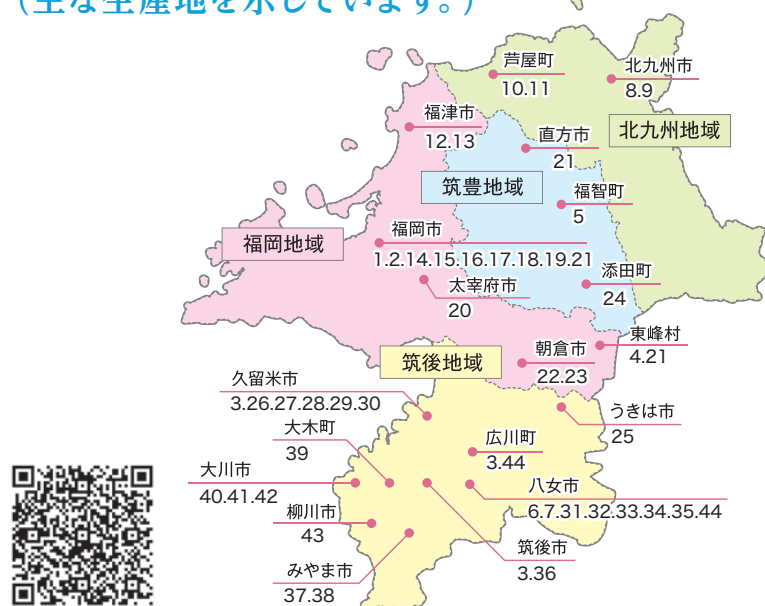


伝統工芸品マップ

(主な生産地を示しています。)



福岡県の伝統工芸品
福岡県HP

- | | |
|--------------|------------|
| 1 博多織 | 23 杷木五月節句幟 |
| 2 博多人形 | 24 英彦山がらがら |
| 3 久留米絨 | 25 棕櫚箒 |
| 4 小石原焼 | 26 久留米おきあげ |
| 5 上野焼 | 27 藍胎漆器 |
| 6 八女福島仙壇 | 28 城島鬼瓦 |
| 7 八女提灯 | 29 筑後和傘 |
| 8 孫次風 | 30 鍋島緞通 |
| 9 小倉織 | 31 八女手漉和紙 |
| 10 八朔の馬 | 32 八女石灯ろう |
| 11 芦屋釜 | 33 八女竹細工 |
| 12 津屋崎人形 | 34 八女矢 |
| 13 福岡積層工芸ガラス | 35 八女和ごま |
| 14 博多曲物 | 36 赤坂人形 |
| 15 博多鉢 | 37 きじ車 |
| 16 博多張子 | 38 天然樟脳 |
| 17 博多独楽 | 39 掛川 |
| 18 博多おきあげ | 40 大川総桐筆筒 |
| 19 今宿人形 | 41 大川彫刻 |
| 20 木うそ | 42 大川組子 |
| 21 高取焼 | 43 柳川まり |
| 22 甘木絞り | 44 八女すだれ |

福岡県の代表的な祭り

鬼夜 (久留米市)

■ 時期: 1月7日



「鬼夜」は、1600年余りの伝統があり、日本三大火祭りの一つに数えられるとともに、国の重要無形民俗文化財に指定されている祭りです。

大晦日の夜から正月7日までの「鬼会(おにえ)」の最終日に行われ、クライマックスとなる大松明廻しは、直径約1m、全長13m、重さ1.2トンの6本の大松明が締め込み姿の人たちによって支えられ、火の粉を散らしながら本殿の周りを勇壮に回ります。

川渡り神幸祭 (田川市)

■ 時期: 5月第3土曜日とその翌日の日曜日



風治八幡宮 川渡り神幸祭は、県の無形民俗文化財第1号に指定されており、460年以上続く筑豊地区を代表する祭りです。

運行する神輿では日本最大級の大神輿を先頭に、幟山笠が彦山川を渡り、若衆が水を掛け合います。

この勇壮で、絢爛豪華な川渡り神幸祭が終わると、筑豊はもう夏。この祭りを合図とするかのように、田植えが始まります。

博多祇園山笠 (福岡市博多区)

■ 時期: 7月1日~15日



770年以上の伝統があり、国の重要無形民俗文化財に指定されている博多を代表する勇壮な夏祭り。平成28年11月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

福岡の博多部を中心に行われ、期間中は町の各所に「飾り山」が飾られます。クライマックスは15日早朝の追い山で、重さ1トンもの「昇き山」を担いだ揃いの法被に締め込み姿の男たちが博多の町を駆け抜けます。

「オイサッ、オイサッ」の勇壮な掛け声が響き、博多の町に夏本番を告げます。

小倉祇園太鼓 (北九州市小倉北区)

■ 時期: 7月第3土曜日を挟む3日間



映画「無法松の一生」でも知られ、400年以上の歴史を持つ勇壮・優美な太鼓祇園で、国の重要無形民俗文化財に指定されています。まさにその名のとおり勇壮な太鼓の音が主体の賑やかな祭りで、両面打ちの太鼓の響きは腹の底にこたえる感覚を人々に与えます。

賑やかなチャンガラ(摺り鉦)と全国的にも珍しい両面打ちによる太鼓の音が、夏の小倉を祭り一色に染めます。

